やすらぎ

編集・発行
〒540-0011 大阪市中央区農人橋 1-4-21
TEL(06)6949-5670 FAX(06)6949-5671
南大江会館
南大江地域活動協議会
責任者 伊 藤 弘一郎
(発行部数 6,500 部)
題字 中央区長 稲 嶺 一 夫（いなみね かずお）

南大江地域活動協議会 だより 第 67 号 2022 年 6月発行

南大江女性会 研修日帰りバス旅行

女性会総会

津波防災教育センターにて

稲村の火の館前で集合写真

南大江女性会 会長 堀井 由里子（よりこ）

5 月 20 日（金）雲は多めながらも好天に恵まれ、汗ばむ事もなく、快適なバスの旅となりました。

午前中は和歌山県有田「稲むらの火の館」にて、1854 年の安政南海地震の時、庄屋の「濱口梧陵（はまぐちごりょう）」が、稲の束に火をつけて人々を救い、その後も復旧に尽力し、100 年後の津波に備え広村堤防（ひろむらていぼう）を築いた功績を称えた 3 D シアターの映画や語りべのお話に、とても感動いたしました。同時に 2011 年の東北大地震の映像も見て、新たに日頃より防災への準備をおこたらず、まずは自分の命を守る「津波てんでんこ」を学びました。

明治三十六年創業の橘屋（たちばなや）にて総会が行われ、昼食は色どりの良い和風会席で地産のハモや太刀魚を味わいました。その後、道の駅「みさき」にて買い物の後、無事帰路につきました。

コロナ禍のため 2 年間、書面総会の後、3 年ぶりに総会を開催する事が出来ました事、皆様のご理解のおかげと深く感謝申し上げます。

南大江女性会学習会の今年のテーマは「いつまでも若々しく健康な毎日を！」 昨年は「助け合って明るい明日を！」これからの超高齢社会を生き抜くために、横のつながりを大切に、また新しい情報をキャッチするためには、色々な地域行事に参加し活動をして、乗り切らねばならないと思います。

今後共、南大江女性会は地域に根ざした活動を目指して人の為、自分の為、奉仕の心で前進して参りたいと思います。皆様のご協力をよろしく御願い申し上げ、合わせて新しい会員の方のご加入を心よりお待ちしております。

♪ふれあい食事会（5/10）

♪コーラス部（5/7）

♪かがやき教室（5/25）

♪地域活動協議会運営委員会（5/27）

Y.F

南大江 郷塾 開催のお知らせ

7月26日（火） 第47回 菓子、その歴史と文化～「和菓子、いとおかし」展に寄せて～
8月30日（火） 第48回 大和文華館とそのコレクション
9月27日（火） 第49回 金剛組と四天王寺

●場所：南大江会館
●時間：18時～19時
●費用：300円
●定員：40名（先着順）

防災訓練のご案内

日時：９月予定
場所：大阪府立
中央聴覚支援学校

南大江クリーン作戦隊 隊員募集！

あなたも、南大江地域の安心・安全を守る隊員になりませんか！

南大江クリーン作戦隊の隊員を募集しています。
主な活動は、幼稚園・小学校の子供たちの登下校を見守ります。他にもいろんな行事のお手伝いも参加できます。

▲南大江小学校児童から感謝状を受け取る隊員

コールスウィング南大江

地域文化祭たんぽぽの会等に出演します。
一緒にコーラスの練習しませんか。
時間 14：00～ 場所 南大江小学校 多目的室

● 7月 9日 (土) ● 8月 6日 (土)
● 9月 3日 (土) ● 10月 1日 (土)
● 11月 5日 (土)

南大江生涯学習ルーム

◇大人の習字教室 場所 南大江会館
第1火曜日13:30～15:30 会費300円/ 1回
● 7月 5日 (火) ● 9月 6日 (火)
●10 月 4 日 (火) ● 11月 1日 (火) ● 12月 6日 (火)

◇フラワーアレンジメント（定員１8名）
時間 10:00～12:00 会費 1000円～1500円
● 9月 10日 (土) ● 10 月 15 日 (土)
● 11月 12日 (土) ● 12月 10 日 (土)

南大江地域活動協議会 公式ホームページ

各種行事を写真撮影しており、ホームページ・やすらぎ等に掲載する事があります。ご了承下さい。

令和４年 生國魂祭・大阪薪能の開催について

生國魂祭

日時 7月11日 宵宮（よいみや）
7月12日 本宮（ほんみや）

場所 生國魂神社、行宮、大阪城（元宮）
各氏地（氏子地域）

内容 生玉、天満、住吉と続く**大阪三大夏祭りのさきがけの生國魂祭**は、年間百数十回斉行される生國魂神社の行事の中でも最大の祭典です。旧東区・旧南区・天王寺区にまたがる大阪市内最大級の氏子地域は100町会を数え、大阪府内外から数十万人の人出で賑わいます。特に12日の本宮には旧鎮座地の大阪城の地へ御鳳輦を中心とした500名の行列が神幸し、大阪の本格的な夏の訪れを告げます。本年は未だ長引くコロナ禍により、**12日本宮の陸渡御（御本社から大阪城の巡幸）は氏子の代表者のみ**で執り行います。また両日とも、境内でのお練りや境外の露店出店はありませんが、各氏子地区内での祭り関連行事は、各地域毎の判断により執行を予定しています。

第66回 大阪薪能

日時 ①8月11日13時開演（16時終演）
②8月11日17時半開演（20時15分終演）
③8月12日17時半開演（20時30分終演）

場所 大槻能楽堂（本年のみ）

入場券 4000円

主催 大阪薪能委員会
（公社）能楽協会大阪支部

内容 先の大戦後、空襲によって焼け野原になった大阪の**戦後復興の象徴**として、生國魂神社の本殿が再建された奉祝の能として大阪薪能は始まりました。今日の厳しい国際情勢に接し、改めて平和の尊さを継承する行事として、各方面より継続が期待されています。例年は生國魂神社の境内に特設舞台を組んで開催されてきましたが、昨年、一昨年はコロナ禍により中止され、**本年は特例措置として大槻能楽堂で開催**される運びとなりました。

問い合わせ先
生國魂神社
（06）6771-0002
大槻能楽堂
（06）6761-8055

★第９回 南大江健康ウォーク★

日時　2022年１０月８日（土）
場所　淡路島　※雨天決行
参加費　3,500円　募集人数　80人
受付先　南大江会館（☎6949-5670）

受付開始／９月13日（火）　地域在住者受付開始
９月20日（火）一般受付開始
受付時間：10時30分～12時

行程
南大江会館→国生み伝説／いざなぎ神宮→鳴門みさき荘【昼食・渦潮見学】
8:30集合　10:10～10:50　11:30～13:00
→直売店【買い物】→千年一酒造【酒造見学】→南大江会館
13:30～14:10　14:50～15:30　16:30頃

主催　南大江地域活動協議会
南大江東連合振興町会・南大江西連合振興町会
南大江女性会
共催　南大江クリーン作戦隊・南大江社会福祉協議会
南大江ネットワーク委員会・南大江青少年三団体
公益財団法人 東教育財団

※参加される方は、安心安全カードをご持参ください。
※行程は新型コロナウィルスの影響で変更となる場合があります。

南大江小学校 新校舎が完成！

校長　植田　隆義

１階はピロティになっています。

校舎内には芝生中庭も！

待ちに待った新校舎が完成しました。4月から子どもたちも3階4階の新しい教室で学校生活を送っています。

設計図を見た時は「新校舎が立ったら、今ある校舎に太陽が当たらなくなり、暗くならないだろうか…。」と、心配をしていました。

しかし、出来上がってみると、今ある校舎との間隔も十分あり、明るさも十分です。こじんまりとした芝生の中庭や、広いピロティができて、活動の場が広がりました。ピロティは雨の日や、夏場の熱中症対策の場としても活用できそうです。

また運動場もこれまで通りの広さになりました。子どもたちが外で元気に遊んだり、体育の授業をしている様子を、校長室（新校舎2階、運動場の真横にあります）から見るのが、毎日の楽しみになっています。

創立150周年を迎える今年度、南大江小学校がさらに発展していくよう、教職員一同取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

《お知らせ》
令和４年 南大江小学校 150周年 祝賀会
11月19日（土）
シティプラザ大阪で開催されます。

「心のふるさと南大江」 記念碑設置

南大江同窓会 副幹事長 日置美樹

▲除幕式の様子

4月22日（金）南大江小学校の正面玄関の左側に創立150周年をお祝いして「心のふるさと南大江」の記念碑が設置されました。除幕式はコロナ禍の中なので少人数で実施。当日は晴天に恵まれ，厳かに執り行われました。休み時間に小学生の子どもたちが、除幕された記念碑に興味津津で注目していました。

この記念碑は南大江同窓会会長 伊藤弘一郎氏が2015年8月に作られた地域の愛唱歌「心のふるさと南大江」の曲名を記念碑にと発案され、書道家の南 菜園氏が「心のふるさと南大江」の書体を、またパステル画作家の松田 登氏が構成し，南大江同窓会から寄贈されたものです。また除幕式の様子が撮影されＪ：COMの「ど・ろーかる」放送で記念碑の紹介がされました。「心のふるさと南大江」の記念碑が地域のみなさまにとっての居場所になれば、うれしく思います。

南大江 郷塾

第44回郷塾
「浪花百景と江戸時代の名所」

大阪歴史博物館　学芸員　船越 幹央氏

大阪歴史博物館特別展開催協賛講演

４月26日（火）に郷塾が開催され、当時特別展で展示されていた浪花百景と、浪花滑稽からみる大阪名所を解説していただきました。浮世絵からみた大阪名所と現代を見比べ、各々楽しまれたかと思います。おもしろおかしく描かれた浪花滑稽も鑑賞し、江戸時代の「お笑い」をたしなむことができました。

第45回郷塾
「中世人（びと）の「お参り」

大阪歴史博物館　学芸員　谷口 正樹氏

５月24日（火）は「お参りのいまむかし」をテーマに、中世の神社仏閣へのお参りについて、お話しいただきました。現代と違い、危険がともなったお参り。奈良時代の歴史から、お参りがどう変化していったのか、楽しく学ぶことができました。

次回のお知らせは裏面へ